

➤ LIXILにおける建材の脱炭素化に向けた取り組み

株式会社LIXIL

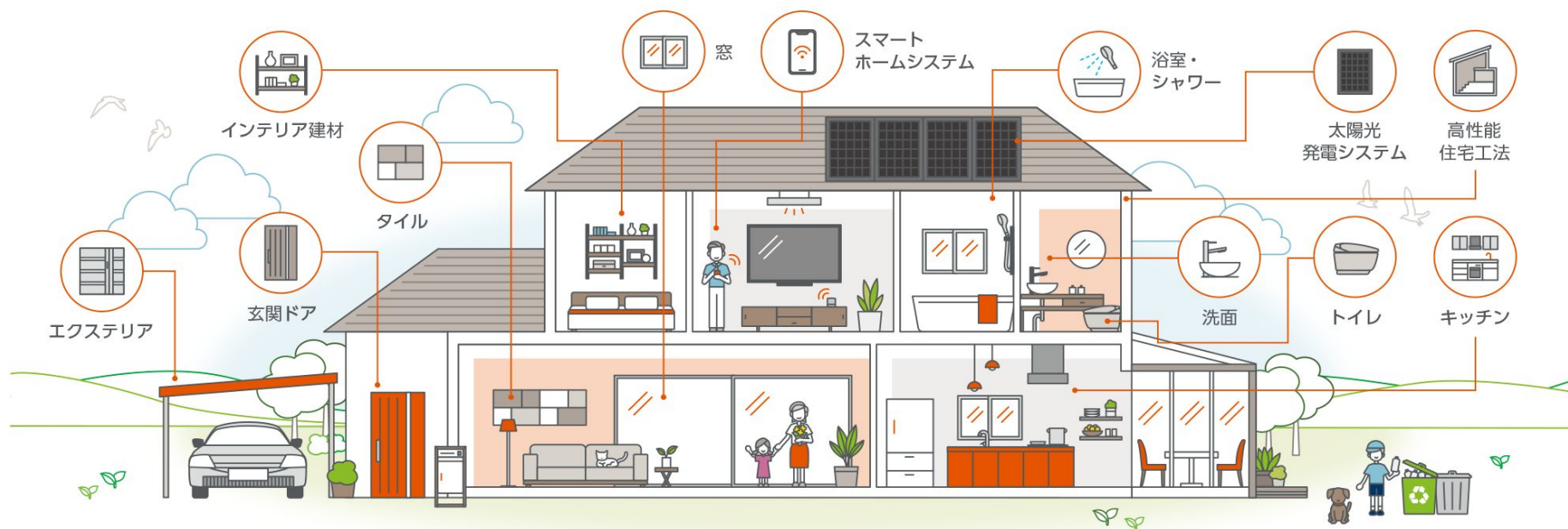
環境推進統括部 環境推進部 部長 峯 弘

2025年3月10日

LIXIL

> LIXILについて

- LIXILは、日本のものづくりの伝統を礎に、世界をリードする技術やイノベーションで、日々の暮らしの課題を解決する高品質な製品をグローバルに提供しています。



従業員数
約**53,000人**



10億人以上
の生活を支える



世界
150カ国以上で
事業を展開



100年以上の
ブランドの歴史

ウォーターテクノロジー事業



INAX、GROHE、American Standardをはじめとするグローバルブランドを通じて、トイレ、洗面化粧台、浴室、キッチンなどの水まわり製品を提供

ハウジングテクノロジー事業



TOSTEM、exsiorなどを中心に窓や玄関ドア、エクステリア製品、インテリア建材、気密性の高い住まいを実現する高性能住宅工法スーパーウォールなどを展開

LIXILの約束

LIXILは、今日と未来の世界にインパクト（良い影響）を生み出す取り組みと革新的な製品やサービスを通じて、
世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現を目指しています。

3つの優先取り組み分野

グローバルな衛生課題の解決

すべての人に衛生を



水の保全と環境保護

CO₂ゼロと循環型の暮らしを

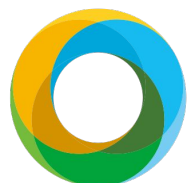


多様性の尊重

すべての人にインクルージョンを



LIXIL環境ビジョン2050



ZERO CARBON AND
CIRCULAR LIVING

LIXILは、2050年までに、
事業プロセスと製品・サービスを通じて、
CO₂の排出を実質ゼロにし、
水の恩恵と限りある資源を次世代につなぐ
リーディングカンパニーを目指す

実現に向けた3つの領域



気候変動対策を通じた緩和と適応
事業プロセスと製品・サービスによる温室効果ガスの排出をゼロにする



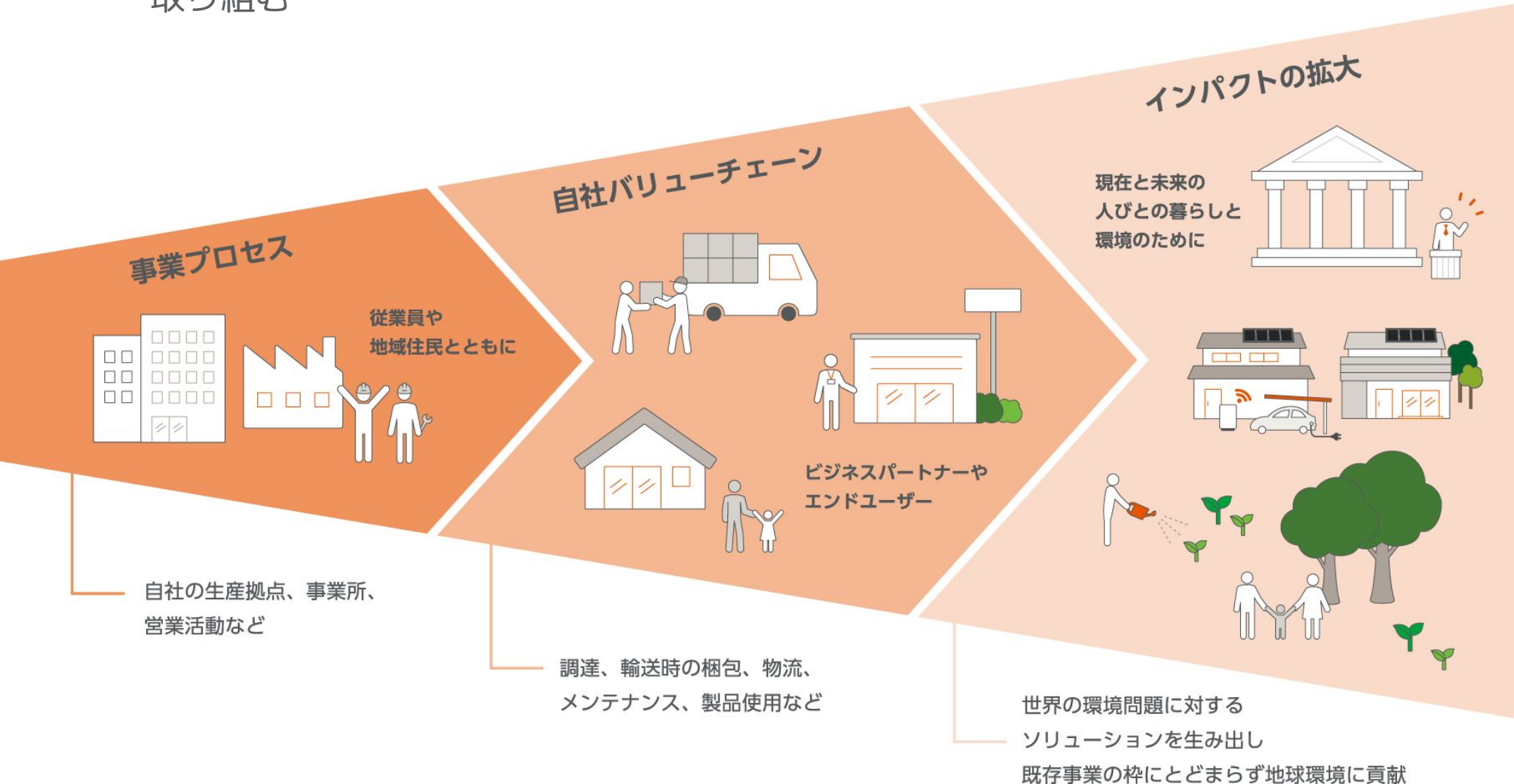
水の持続可能性を追求
節水や水の循環利用、浄水技術などを通じて、水の環境価値を想像する



資源の循環利用を促進
循環型社会への変革に貢献し、限りある資源を未来につなぐ

》 ビジョン実現に向けた戦略的なアプローチ

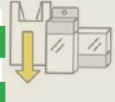
- 事業プロセス、自社バリューチェーン、インパクト拡大の3つのフェースで取り組む



環境中期目標（2030年3月期）

- 3つの重点領域の主要項目について中期目標を設定し、環境ビジョン2050の達成に向けて取り組みを加速させていく

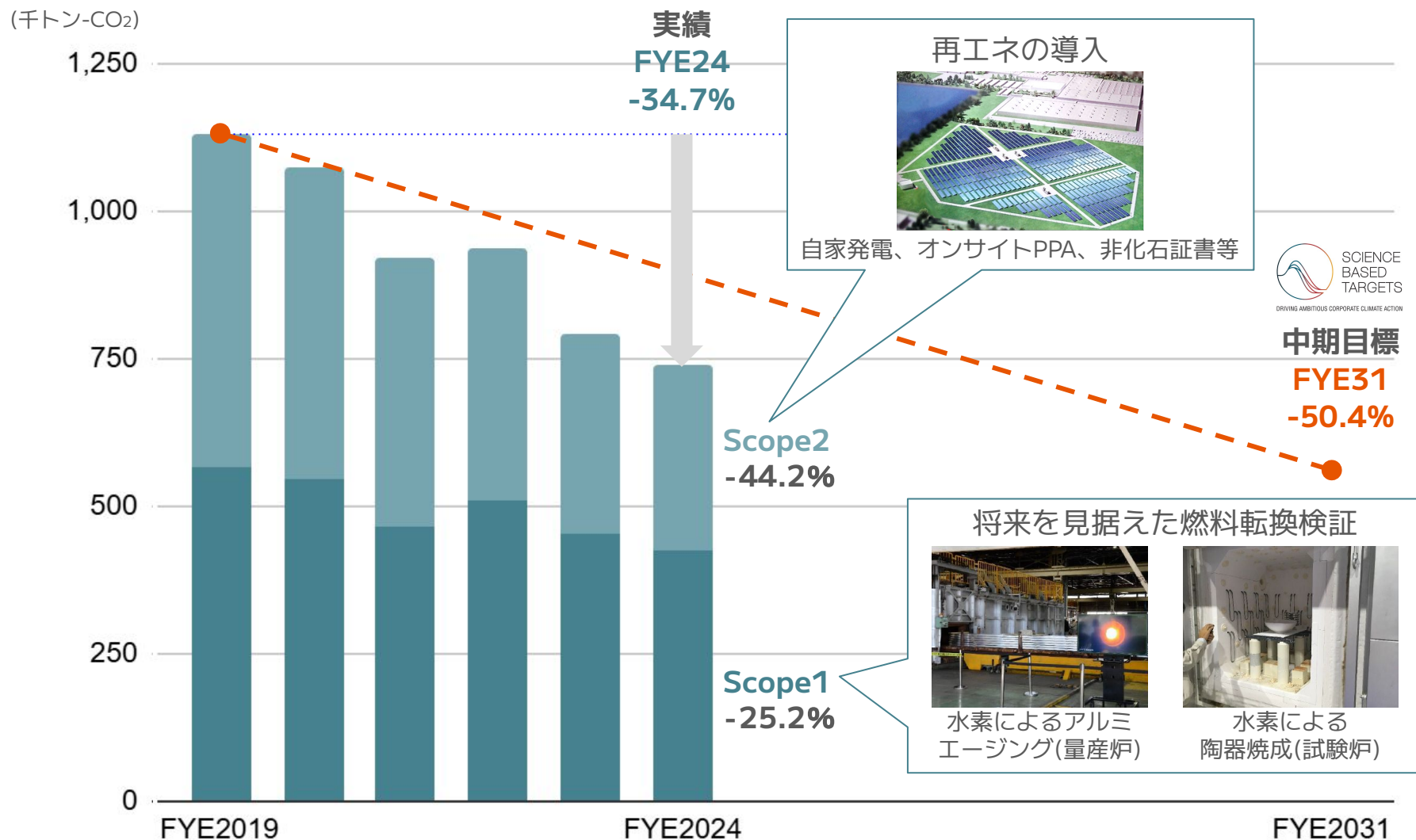
事業プロセス、自社バリューチェーンにおける脱炭素の取り組み

	事業プロセス	自社バリューチェーン	インパクトの拡大
気候変動対策を通じた緩和と適応	Scope 1+2 CO ₂ 排出量  -50.4% ^{※1}	Scope 3 CO ₂ 排出量  -30% ^{※1}	節湯水栓・節水型トイレの 販売構成比  100% (日本) 新築戸建て住宅向け 高性能窓の販売構成比  100% ^{※2} (日本)
水の持続可能性を追求	水使用効率向上  +20% ^{※1} 水不足拠点での水使用量削減 	節水製品による 水使用削減貢献量  年間 20億m³ ^{※3} 	安全性を高めた おいしい水の提供 
資源の循環利用を促進	廃棄物などの リサイクル率  90% ^{※2}	リサイクル材 / 再生可能素材 使用率 の向上  使い捨て プラスチック パッケージの削減  資源効率性の 高い製品の拡充  再製品化への 循環システムの構築  リサイクルアルミの 使用比率 100% 	再資源化が困難な 廃プラスチックの削減 
アルミリサイクルを通じた脱炭素の取り組み			

※1 2019年3月期比 ※2 2026年3月期まで ※3 2025年3月期まで その他、すべて2031年3月期を目標年度とする

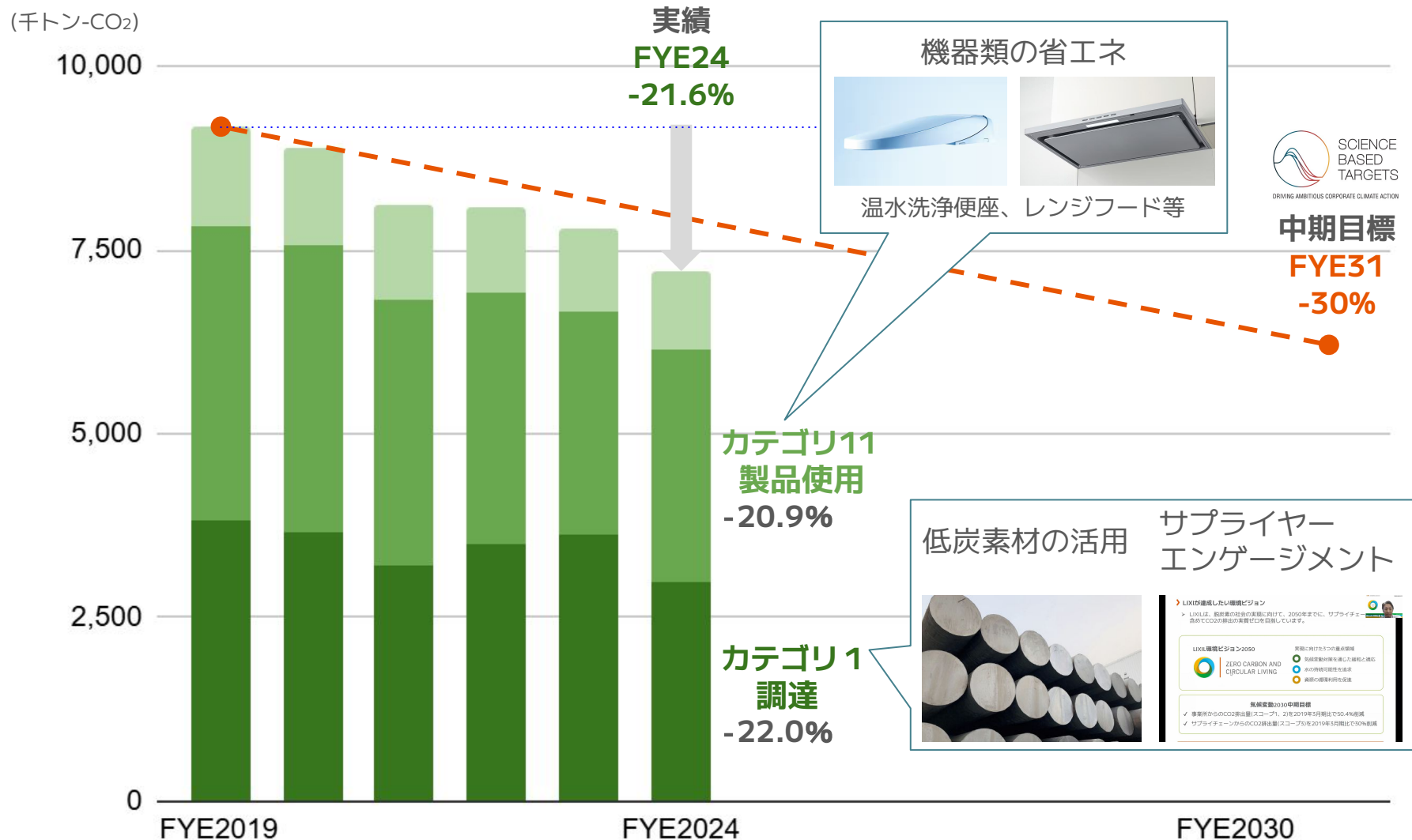
事業プロセスのCO2排出量(Scope 1 & 2)削減

- 中期目標に向け順調に推移



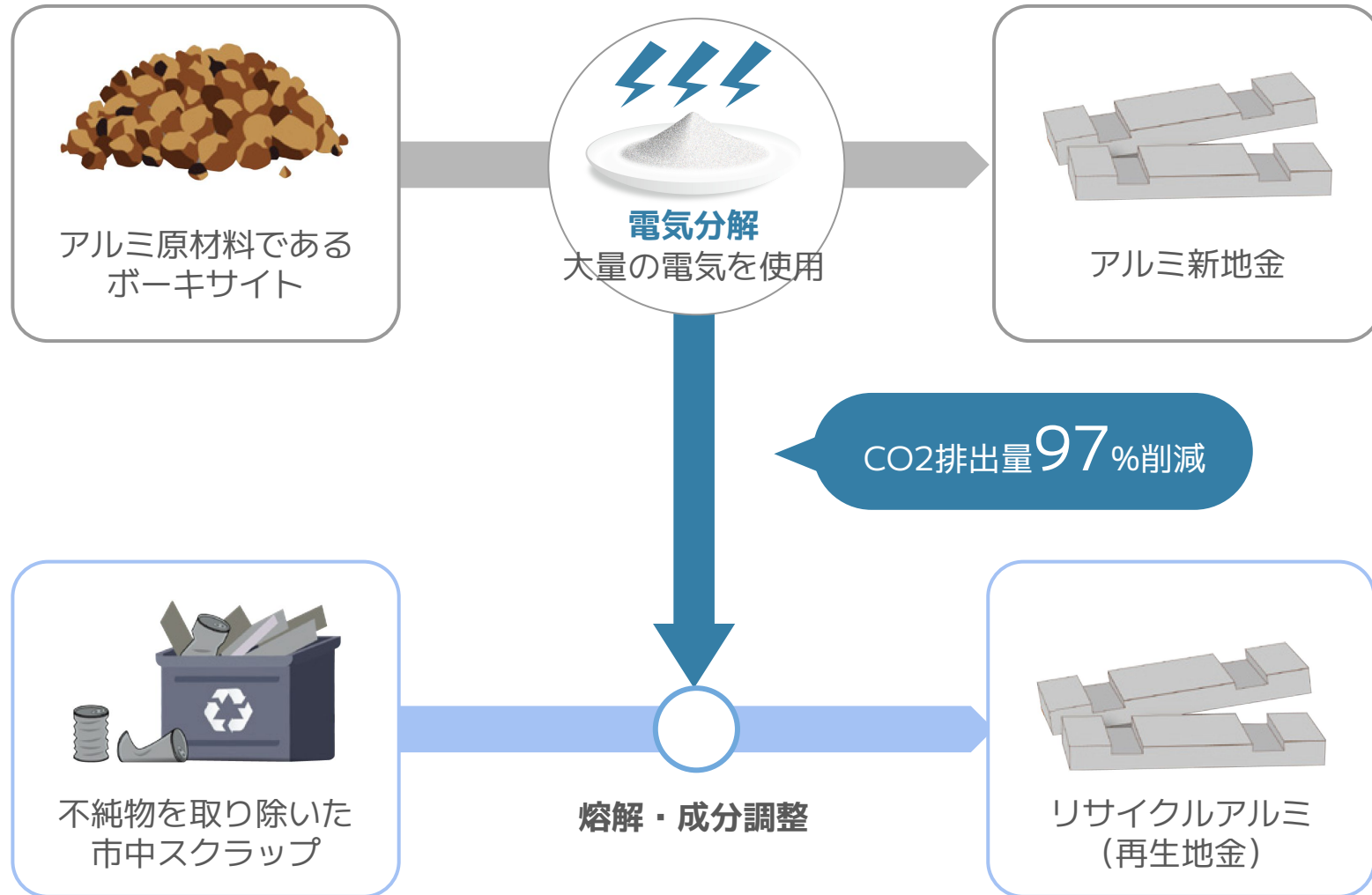
自社バリューチェーンのCO2排出量(Scope 3)削減

- 中期目標に向け順調に推移



＞ アルミリサイクルによる低炭素化

- リサイクルアルミを活用することでCO₂排出量を大幅に削減することが可能



＞ 循環型低炭素アルミ型材「PremiAL」の開発

- 最大約80%のCO₂排出量削減 ※
- 住宅用・ビル用サッシ、カーテンウォール等アルミ製品の中間財としてEPDを取得

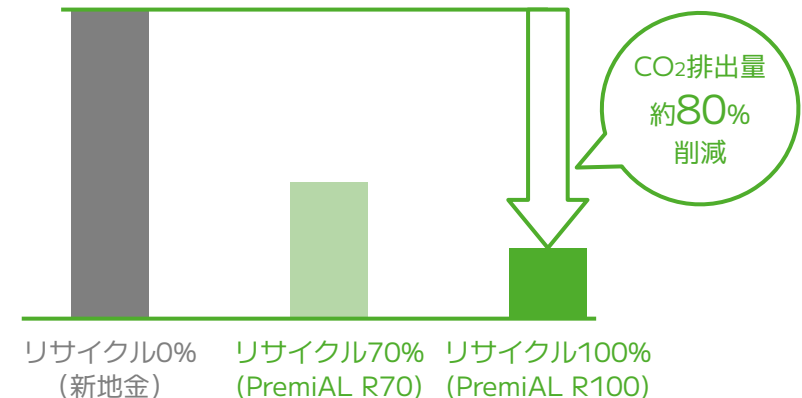


PremiAL 100 登録番号
JR-AD-23001E-A

PremiAL 70 登録番号
JR-AD-22001E-A

アルミリサイクル率	調達～製造までのCO ₂ 排出量	0%比CO ₂ 削減率
100% (PremiAL R100)	約 2.9kg-CO₂e	▲80%
70% (PremiAL R100)	約 6.8kg-CO₂e	▲55%
0% (新地金)	約 15.1kg-CO₂e	—

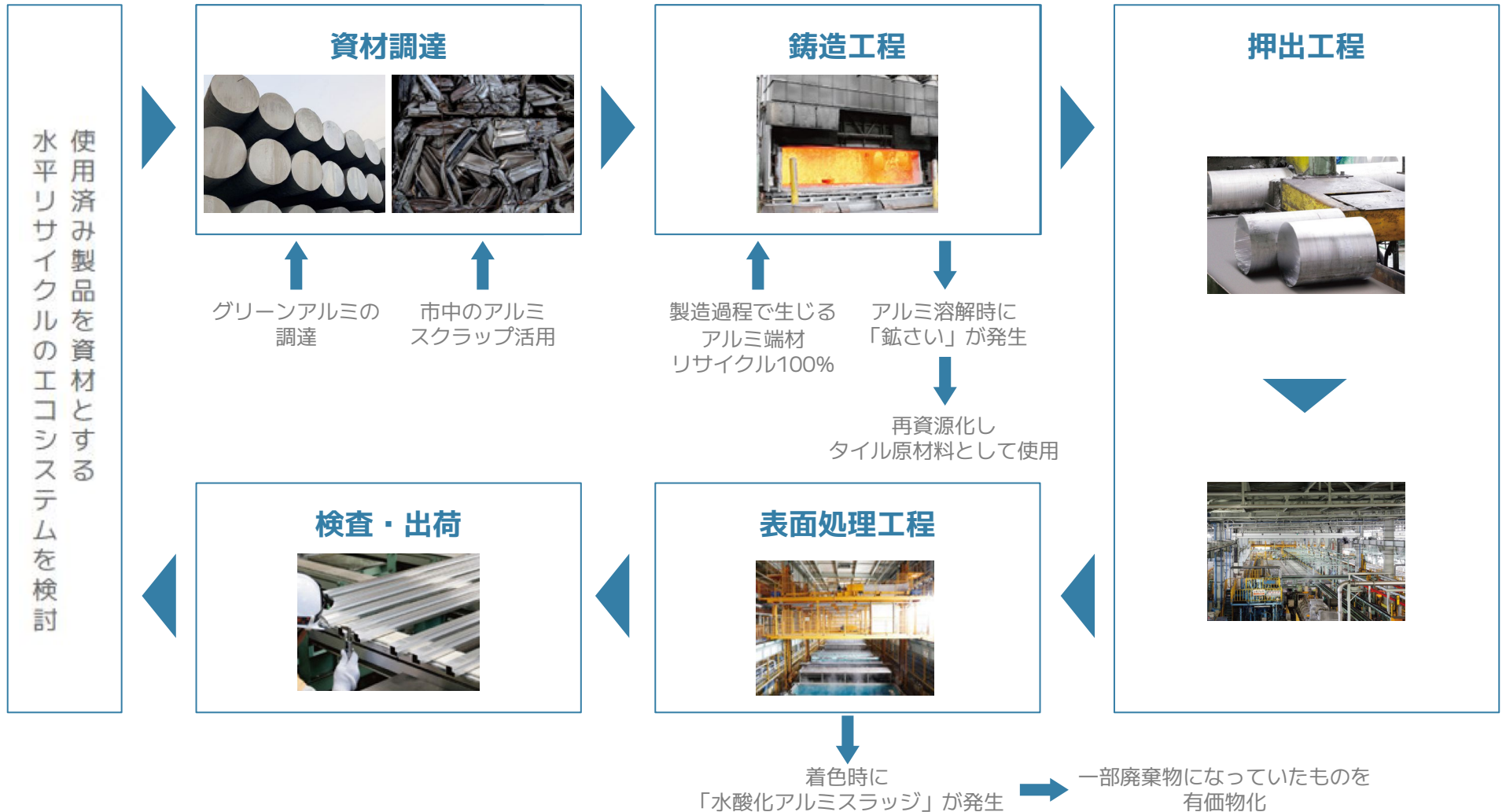
従来のアルミ新地金と比較して
CO₂排出量を大幅に削減！



【参考】LIXIL社内試算：調達～製造

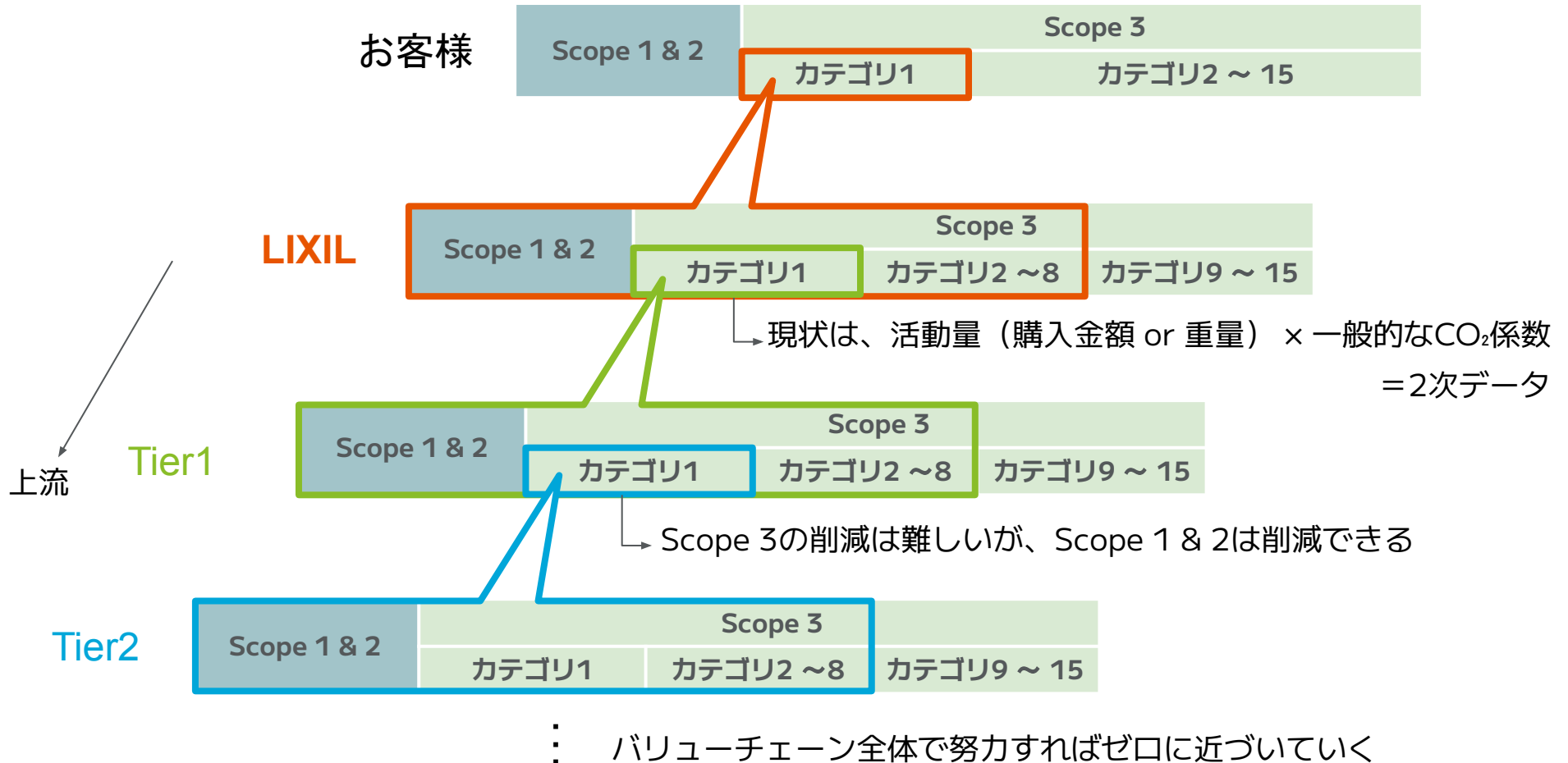
➤ LIXILが目指すアルミのクローズドループリサイクル

- アルミ製造工程の副生成物も再資源化
- アルミ建材からアルミ建材へ、水平リサイクルのエコシステムも検討



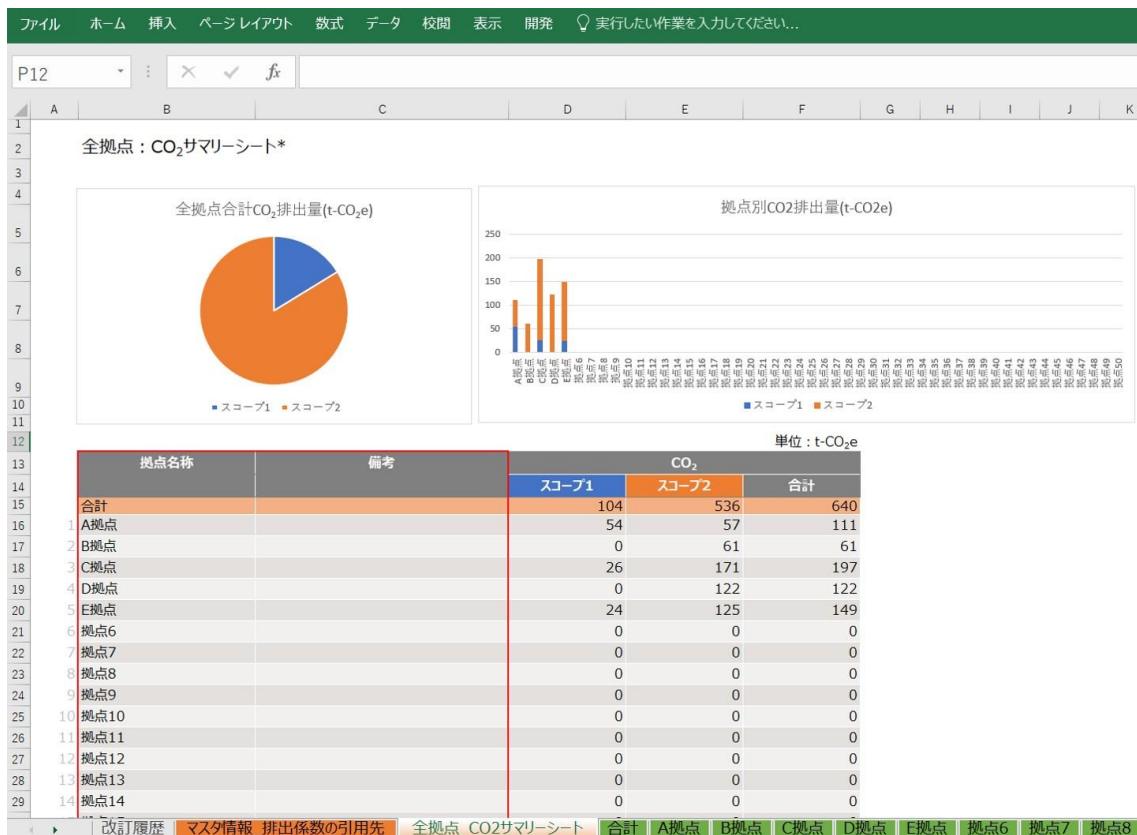
バリューチェーン全体で取り組む重要性

- 企業のScope 3の一部は、上流サプライヤーのScope 1、2、3の一部であり、バリューチェーンが連携して取り組んでいくことが重要



サプライヤー向けScope1・2・3算定支援

- サプライヤーエンゲージメントとして、CO₂排出量の算定ができていないサプライヤー向けの算定説明会を2023年より開催
- 環境省の排出量算定ガイドラインをベースに簡易的にScope 1、2、3を算定できるツールやQ&A集を提供



NIKKEI GX
「LIXIL、調達先400社にCO₂算定指南
スコープ3に反映へ」（2月21日掲載）



今後もバリューチェーンの皆さまと連携し、
建材・建築分野の低炭素化に貢献してまいります。



MAKE BETTER HOMES A REALITY FOR EVERYONE, EVERYWHERE

世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現